

血液浄化センター

1. 概要

当センターの診療の対象は、末期慢性腎不全の透析導入・様々な疾患で当院入院中の維持透析患者様の透析・急性腎不全の透析、のみではありません。血漿交換・免疫吸着等も、病態に応じて行っています。最近では、腎不全以外のSLE・TTP・ギランバレー・炎症性腸疾患・関節リウマチ等で、院内の多くの科から血液浄化の依頼が増えています。

当然、少人数の腎臓内科だけでは業務を遂行できず、移植外科のご支援を頂いています。また、MEや看護師（血液浄化センターのみならず、ICUを始めとする病棟や外来のスタッフ）等のコメディカルの協力なくしては、当センターの運営が成り立たない事は、言うまでもありません。

最後に、重症透析患者は外来維持透析患者に比し膨大な医療資源を費やすことから、現状では受け入れに限界があることは認めざるを得ませんが、基幹病院としてその責務を果たすべくスタッフ一同最善を尽くす所存です。

（センター長 山川 大志）